

2025年10月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年12月8日

上場会社名 萩原工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7856 URL <https://www.hagi-hara.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浅野 和志
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員事業支援部門長 (氏名) 藤田 学 TEL 086-440-0860
 定時株主総会開催予定日 2026年1月27日 配当支払開始予定日 2026年1月28日
 有価証券報告書提出予定日 2026年1月28日¹
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年10月期の連結業績 (2024年11月1日～2025年10月31日)

(%)表示は対前期増減率

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
2025年10月期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年10月期	31,936	△3.6	1,467	△30.0	1,816	△17.1	1,794	18.2
	33,118	6.0	2,097	6.0	2,190	△2.7	1,518	△51.3

(注) 包括利益 2025年10月期 2,593百万円 (79.4%) 2024年10月期 1,445百万円 (△54.6%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
2025年10月期	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年10月期	128.49	127.45	6.0	4.3	4.6
	110.63	109.03	5.3	5.1	6.3

(参考) 持分法投資損益 2025年10月期 一千万円 2024年10月期 一千万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2025年10月期	百万円	百万円	%	円 銭
2024年10月期	42,734	30,965	72.3	2,197.41
	42,583	29,098	68.1	2,088.91

(参考) 自己資本 2025年10月期 30,900百万円 2024年10月期 29,004百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
2025年10月期	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年10月期	4,486	△2,773	△1,684	4,861
	4,415	△3,152	△1,730	4,859

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2024年10月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年10月期	—	25.00	—	35.00	60.00	835	54.2	2.9
2026年10月期(予想)	—	30.00	—	35.00	65.00	918	50.6	3.0
							69.8	

3. 2026年10月期の連結業績予想 (2025年11月1日～2026年10月31日)

(%)表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
第2四半期(累計)	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	17,100	4.3	1,000	11.2	1,050	7.8	750	△38.1
	35,000	9.6	2,100	43.1	2,200	21.1	1,500	107.40

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年10月期	14,897,600株	2024年10月期	14,897,600株
2025年10月期	835,373株	2024年10月期	1,012,573株
2025年10月期	13,966,105株	2024年10月期	13,723,545株

（参考）個別業績の概要

1. 2025年10月期の個別業績（2024年11月1日～2025年10月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年10月期	20,693	△3.9	633	△18.5	1,213	10.8	1,522	75.1
2024年10月期	21,528	7.6	776	△3.7	1,095	△48.2	869	△56.6

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年10月期	109.01	108.14
2024年10月期	63.36	62.44

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2025年10月期	34,050		25,946		76.1	1,842.25		
2024年10月期	34,381		25,134		72.9	1,805.08		

(参考) 自己資本 2025年10月期 25,906百万円 2024年10月期 25,063百万円

<個別業績の前期実績値との差異理由>

個別業績の差異理由は、添付資料「1. 経営成績等の概況（1）当期の経営成績の概況」に基づくものであります。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

重要性を鑑み、個別業績予想は開示を省略しております。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は当社ウェブサイトに同日開示しています。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更に関する注記)	13
(セグメント情報等の注記)	14
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善等を背景に緩やかな回復基調にありましたが、米国の通商政策の影響や、国内物価上昇が個人消費に及ぼす影響などによる景気の下振れリスクを抱え、先行きの不透明感が払拭できない経済環境が続きました。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、原材料価格転嫁等に伴う需要の減少、機械製品の需要先のニーズの変化、国際紛争等に起因する海上輸送の混乱などのリスクに直面しましたが、生産体制の効率化や、環境分野などの新たな需要の取り込みを進め、収益確保に努めてまいりました。

その結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高319億36百万円（前期比3.6%減）、営業利益14億67百万円（同30.0%減）、経常利益18億16百万円（同17.1%減）、親会社株主に帰属する当期純利益17億94百万円（同18.2%増）となりました。親会社株主に帰属する当期純利益が増益となった理由は、笠岡工場建設に伴い交付決定された補助金8億円を特別利益に計上したためであります。

[合成樹脂加工製品事業]

合成樹脂加工製品事業におきましては、建築・土木関連の需要減でシート、土のう等の製品販売の低迷が続いたほか、コンクリート補強繊維「バルチップ」も海外での価格競争の影響を受け、売上が伸び悩みました。一方、記録的な暑さの影響で遮熱用農業資材向け原糸、遮熱シートは大きく増加しました。また、人工芝用原糸も海外製から国内製へのシフトが進み好調に推移しました。北米向けの包装資材用「メルタック」及びラミクロスは、トランプ関税の影響で需要が弱含みました。

インドネシア子会社「ハギハラ・ウエストジャワ・インダストリーズ社」におきましては、主要生産品目であるバルチップの販売減により減収となりました。国内子会社「東洋平成ポリマー株式会社」におきましては、引き続き飲料水用フィルムの大口需要により増収となりました。

利益面では、利率の高いバルチップの売上減に加え、新型設備稼働に伴う減価償却費の増加や基幹システム更新による費用の増加が、減益要因となりました。

その結果、売上高は262億93百万円と前期に比べ4億50百万円（同1.7%減）の減収となり、営業利益は11億63百万円と前期に比べ5億1百万円（同30.1%減）の減益となりました。

[機械製品事業]

機械製品事業におきましては、主力のスリッター関連製品は、自動化・省人化した工業用スリッター及び車載用二次電池関連のスリッターが大きく落ち込みました。一方で、株式会社IHI物流産業システムより技術譲渡を受けた金属箔スリッターは、初号機を納入して高い評価をいただいた結果、追加受注も獲得しました。

押出関連機器は、ペットボトルの水平リサイクルで用いられる高度濾過用スクリーンチェンジャーは市場が飽和状態に近く、また、主な需要先であるフィルムメーカーも投資姿勢に陰りがあり、売上が落ち込みました。しかしながら、プラスチックリサイクルの前工程で必要な洗浄装置は、ブルーシートのリサイクルで自社開発した製品で初号機を受注するなど、市場開拓を進めております。

その結果、売上高は56億42百万円と前期に比べ7億31百万円（同11.5%減）の減収となり、営業利益は3億4百万円と前期に比べ1億28百万円（同29.6%減）の減益となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の資産残高は427億34百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億51百万円増加しました。その内訳は、流動資産が211億36百万円で8億12百万円減少し、固定資産は215億98百万円で9億63百万円増加しております。

流動資産では、現金及び預金が2億56百万円増加し、受取手形及び売掛金が12億31百万円、電子記録債権1億24百万円、仕掛品が3億33百万円それぞれ減少しております。固定資産では、機械装置及び運搬具が20億92百万円増加した一方、建設仮勘定が19億96百万円減少しております。

負債残高は117億69百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億14百万円減少しました。主な要因は、支払手形及び買掛金が2億21百万円、電子記録債務が1億66百万円、長期借入金が8億8百万円それぞれ減少しております。

純資産の残高は309億65百万円で、前連結会計年度に比べ18億66百万円増加しました。主な要因は、当連結会計年度での親会社株主に帰属する当期純利益の計上、為替換算調整勘定が2億56百万円、退職給付に係る調整累計額が5億21百万円それぞれ増加しております。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1百万円増加し、48億61百万円となりました。

当連結会計年度における活動ごとのキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益26億16百万円、減価償却費21億11百万円及び売上債権の減少額14億3百万円を主とする資金の増加と法人税等の支払額4億73百万円及び仕入債務の減少額6億23百万円を主とする資金の減少により、44億86百万円（前連結会計年度比70百万円の収入増加）の資金の増加となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の投資活動によるキャッシュ・フローは、生産設備の新增設、更新及び合理化投資等の有形固定資産の取得による支出24億47百万円により、27億73百万円（同3億78百万円の支出減少）の資金の減少となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、主に長期借入金の返済による支出8億39百万円及び配当金の支払額による支出9億10百万円等により、16億84百万円（同46百万円の支出減少）の資金の減少となりました。

(キャッシュ・フロー指標のトレンド)

	2021年 10月期	2022年 10月期	2023年 10月期	2024年 10月期	2025年 10月期
自己資本比率 (%)	72.5	67.4	65.8	68.1	72.3
時価ベースの自己資本比率 (%)	62.3	37.1	51.6	47.9	53.0
債務償還年数 (年)	1.5	3.9	1.5	1.2	1.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ	163.4	65.0	67.1	83.1	96.1

(注) 時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

債務償還年数：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※2. 株式時価総額は、期末直近株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※3. 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後につきましては、国内外において経済が回復局面にある一方で、各国の通商政策の動向や中国経済の低迷など、引き続き不透明な事業環境が継続すると予想されます。

当社におきましては、「『ありがとう』と言われる、『いい製品』を創ろう！」をスローガンに掲げ、製品の企画、開発、製造、営業それぞれの力を結集して、お客様のニーズに沿った「いい製品」を創り出し、事業の拡大を目指してまいります。

合成樹脂加工製品事業につきましては、遮熱シートなど高機能シートや水平リサイクルシートの販売に注力するとともに、バルチップではインフラ分野への営業を強化、さらに米国子会社で生産を開始したメルタックも一層の拡販を目指してまいります。

機械製品事業につきましては、引き続き金属箔スリッターの販売に注力するとともに、二次電池やプラスチックリサイクルに関連する新たな需要を取り込んでまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本基準（わが国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準）を適用しております。

なお、国際会計基準（I F R S）につきましては、わが国における適用動向を注視している状況であり、今後の適用については未定であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年10月31日)	当連結会計年度 (2025年10月31日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	5,600,521	5,857,015
受取手形及び売掛金	6,303,239	5,071,603
電子記録債権	2,646,073	2,521,257
商品及び製品	2,345,842	2,662,124
仕掛品	2,970,340	2,636,687
原材料及び貯蔵品	1,441,489	1,505,623
その他	668,277	943,317
貸倒引当金	△27,068	△61,027
流动資産合計	21,948,716	21,136,603
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,744,849	15,352,954
減価償却累計額	△7,346,156	△7,777,540
建物及び構築物（純額）	7,398,693	7,575,414
機械装置及び運搬具	16,555,419	19,621,245
減価償却累計額	△12,978,152	△13,951,006
機械装置及び運搬具（純額）	3,577,266	5,670,238
工具、器具及び備品	1,943,867	1,904,202
減価償却累計額	△1,526,040	△1,504,496
工具、器具及び備品（純額）	417,826	399,705
土地	3,678,023	3,677,186
建設仮勘定	3,104,362	1,107,975
有形固定資産合計	18,176,173	18,430,520
無形固定資産		
のれん	83,333	58,333
その他	382,264	452,539
無形固定資産合計	465,598	510,872
投資その他の資産		
投資有価証券	157,235	192,008
繰延税金資産	501,207	36,076
退職給付に係る資産	697,138	1,571,298
保険積立金	358,201	307,657
その他	278,921	549,648
投資その他の資産合計	1,992,705	2,656,688
固定資産合計	20,634,476	21,598,082
資産合計	42,583,192	42,734,685

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年10月31日)	当連結会計年度 (2025年10月31日)
負債の部		
流动負債		
支払手形及び買掛金	1,933,288	1,711,606
电子記録債務	1,585,563	1,418,791
短期借入金	1,826,008	1,710,315
未払金	965,432	770,829
未払法人税等	203,507	340,589
賞与引当金	656,454	641,757
製品保証引当金	48,943	55,298
その他	1,578,977	1,179,003
流动負債合計	8,798,175	7,828,190
固定負債		
长期借入金	3,621,146	2,813,030
繰延税金負債	18,747	15,345
役員株式報酬引当金	85,125	85,436
退職給付に係る負債	809,035	871,642
その他	152,064	155,666
固定負債合計	4,686,118	3,941,120
負債合計	13,484,294	11,769,311
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,778,385	1,778,385
資本剰余金	1,480,742	1,472,428
利益剰余金	25,739,619	26,621,678
自己株式	△1,287,648	△1,063,722
株主資本合計	27,711,099	28,808,769
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	45,998	69,057
繰延ヘッジ損益	△2,216	△4,901
為替換算調整勘定	956,079	1,212,149
退職給付に係る調整累計額	293,653	815,399
その他の包括利益累計額合計	1,293,514	2,091,705
新株予約権	70,664	40,416
非支配株主持分	23,620	24,481
純資産合計	29,098,898	30,965,374
負債純資産合計	42,583,192	42,734,685

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)	当連結会計年度 (自 2024年11月1日 至 2025年10月31日)
売上高	33,118,244	31,936,485
売上原価	24,258,070	23,557,852
売上総利益	<u>8,860,174</u>	<u>8,378,632</u>
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	971,938	897,771
貸倒引当金繰入額	15,443	33,411
給料及び賞与	1,676,506	1,735,300
賞与引当金繰入額	142,671	137,529
退職給付費用	46,246	28,199
役員株式報酬引当金繰入額	17,500	19,561
研究開発費	510,061	559,976
その他	3,382,241	3,498,985
販売費及び一般管理費合計	<u>6,762,611</u>	<u>6,910,734</u>
営業利益	2,097,562	1,467,897
営業外収益		
受取利息	21,207	25,981
受取配当金	4,546	5,295
作業くず売却益	5,805	10,648
受取保険金	51,824	40,593
為替差益	—	206,813
試作品等売却収入	39,075	24,454
その他	95,695	120,781
営業外収益合計	<u>218,154</u>	<u>434,568</u>
営業外費用		
支払利息	52,749	45,205
為替差損	58,484	—
その他	14,438	40,711
営業外費用合計	<u>125,673</u>	<u>85,916</u>
経常利益	2,190,044	1,816,549
特別利益		
投資有価証券売却益	14,495	—
補助金収入	—	800,000
特別利益合計	<u>14,495</u>	<u>800,000</u>
特別損失		
固定資産売却損	7,848	—
固定資産除却損	6,749	—
特別損失合計	<u>14,597</u>	<u>—</u>
税金等調整前当期純利益	2,189,942	2,616,549
法人税、住民税及び事業税	624,978	604,411
法人税等調整額	44,712	215,694
法人税等合計	669,691	820,105
当期純利益	1,520,250	1,796,443
非支配株主に帰属する当期純利益	1,996	2,002
親会社株主に帰属する当期純利益	<u>1,518,253</u>	<u>1,794,441</u>

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年11月 1 日 至 2024年10月31日)	当連結会計年度 (自 2024年11月 1 日 至 2025年10月31日)
当期純利益	1,520,250	1,796,443
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,315	23,059
繰延ヘッジ損益	△5,911	△2,684
為替換算調整勘定	△283,731	254,930
退職給付に係る調整額	203,485	521,745
その他他の包括利益合計	△74,841	797,051
包括利益	1,445,408	2,593,494
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,445,631	2,592,632
非支配株主に係る包括利益	△222	861

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2023年11月1日 至 2024年10月31日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,778,385	1,490,082	24,912,660	△1,501,196	26,679,932
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△691,295	—	△691,295
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	1,518,253	—	1,518,253
自己株式の処分	—	△9,340	—	213,548	204,208
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	△9,340	826,958	213,548	1,031,166
当期末残高	1,778,385	1,480,742	25,739,619	△1,287,648	27,711,099

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	34,683	3,695	1,237,590	90,167	1,366,137	52,322	23,842	28,122,234
当期変動額								
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—	—	△691,295
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	—	—	—	—	1,518,253
自己株式の処分	—	—	—	—	—	—	—	204,208
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	11,315	△5,911	△281,511	203,485	△72,622	18,341	△222	△54,502
当期変動額合計	11,315	△5,911	△281,511	203,485	△72,622	18,341	△222	976,663
当期末残高	45,998	△2,216	956,079	293,653	1,293,514	70,664	23,620	29,098,898

当連結会計年度（自 2024年11月1日 至 2025年10月31日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,778,385	1,480,742	25,739,619	△1,287,648	27,711,099
当期変動額					
剩余金の配当	—	—	△912,382	—	△912,382
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	1,794,441	—	1,794,441
自己株式の処分	—	△8,314	—	223,925	215,611
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	△8,314	882,059	223,925	1,097,670
当期末残高	1,778,385	1,472,428	26,621,678	△1,063,722	28,808,769

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	45,998	△2,216	956,079	293,653	1,293,514	70,664	23,620	29,098,898
当期変動額								
剩余金の配当	—	—	—	—	—	—	—	△912,382
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	—	—	—	—	1,794,441
自己株式の処分	—	—	—	—	—	—	—	215,611
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	23,059	△2,684	256,070	521,745	798,191	△30,248	861	768,805
当期変動額合計	23,059	△2,684	256,070	521,745	798,191	△30,248	861	1,866,475
当期末残高	69,057	△4,901	1,212,149	815,399	2,091,705	40,416	24,481	30,965,374

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年11月 1 日 至 2024年10月31日)	当連結会計年度 (自 2024年11月 1 日 至 2025年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,189,942	2,616,549
減価償却費	1,709,571	2,111,533
補助金収入	—	△800,000
のれん償却額	24,999	24,999
貸倒引当金の増減額（△は減少）	9,589	33,958
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	15,132	102,138
役員株式報酬引当金の増減額（△は減少）	17,500	311
役員退職慰労金の支払額	—	△5,827
受取利息及び受取配当金	△25,754	△31,277
支払利息	52,749	45,205
固定資産売却損益（△は益）	7,848	—
固定資産除却損	6,749	—
有価証券売却損益（△は益）	△14,495	—
売上債権の増減額（△は増加）	△341,669	1,403,783
棚卸資産の増減額（△は増加）	628,140	72,473
仕入債務の増減額（△は減少）	444,174	△623,077
その他	558,149	△294,148
小計	5,282,628	4,656,622
利息及び配当金の受取額	28,179	30,415
利息の支払額	△53,156	△46,705
法人税等の支払額	△841,651	△473,478
補助金の受取額	—	320,000
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,415,999	4,486,855
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額（△は増加）	—	△253,722
有形固定資産の取得による支出	△3,334,507	△2,447,811
有形固定資産の売却による収入	217,240	—
投資有価証券の売却による収入	30,296	—
保険積立金の増減額（△は増加）	30,937	50,544
その他	△96,652	△122,972
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,152,685	△2,773,961
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額（△は減少）	△588,752	△107,443
長期借入れによる収入	100,000	—
長期借入金の返済による支出	△728,108	△839,418
ストックオプションの行使による収入	178,277	172,947
配当金の支払額	△692,204	△910,787
非支配株主への配当金の支払額	△1	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,730,789	△1,684,702
現金及び現金同等物に係る換算差額	△70,454	△26,259
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△537,929	1,932
現金及び現金同等物の期首残高	5,397,530	4,859,601
現金及び現金同等物の期末残高	4,859,601	4,861,533

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。なお、当該会計方針の変更による前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会等が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、事業内容別に国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、事業内容を基礎とした「合成樹脂加工製品事業」及び「機械製品事業」の2つを報告セグメントとしております。

「合成樹脂加工製品事業」は、フィルム、原糸、クロス、ラミクロス及びこれらの二次製品の各種製造・販売を行っております。

「機械製品事業」は、スリッター、ワインダー及び押出関連機器等各種産業機械の製造・販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「注記事項（連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項）」における記載と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高又は振替高は、主に市場価格や製造原価に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報
前連結会計年度（自 2023年11月1日 至 2024年10月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 1・3
	合成樹脂加工 製品事業	機械製品事業	計		
売上高					
日本	17,976,049	5,526,946	23,502,995	—	23,502,995
アジア	3,431,003	840,385	4,271,388	—	4,271,388
北アメリカ	2,184,635	5,474	2,190,110	—	2,190,110
南アメリカ	1,919,582	—	1,919,582	—	1,919,582
オセアニア	609,317	—	609,317	—	609,317
ヨーロッパ	614,423	1,060	615,483	—	615,483
アフリカ	9,365	—	9,365	—	9,365
顧客との契約から生じる収益	26,744,377	6,373,866	33,118,244	—	33,118,244
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	26,744,377	6,373,866	33,118,244	—	33,118,244
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	325,225	325,225	△325,225	—
計	26,744,377	6,699,092	33,443,469	△325,225	33,118,244
セグメント利益	1,665,085	432,477	2,097,562	—	2,097,562
セグメント資産	33,177,793	5,996,041	39,173,835	3,409,357	42,583,192
その他の項目					
減価償却費	1,564,293	145,278	1,709,571	—	1,709,571
のれんの償却額	—	24,999	24,999	—	24,999
のれんの未償却残高	—	83,333	83,333	—	83,333
減損損失	—	—	—	—	—
有形固定資産及び無形固定資産の增加額	3,197,049	266,893	3,463,942	—	3,463,942

(注) 1. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. セグメント資産の調整額3,409,357千円は全社資産であり、その主なものは、連結財務諸表提出会社の余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）等であります。

3. その他の項目は、連結財務諸表計上額と一致しております。

当連結会計年度（自 2024年11月1日 至 2025年10月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 1・3
	合成樹脂加工 製品事業	機械製品事業	計		
売上高					
日本	18,272,697	4,826,581	23,099,278	—	23,099,278
アジア	3,355,506	806,097	4,161,604	—	4,161,604
北アメリカ	1,641,384	5,794	1,647,178	—	1,647,178
南アメリカ	1,590,710	—	1,590,710	—	1,590,710
オセアニア	855,742	—	855,742	—	855,742
ヨーロッパ	566,140	2,364	568,504	—	568,504
アフリカ	11,742	1,724	13,467	—	13,467
顧客との契約から生じる収益	26,293,924	5,642,561	31,936,485	—	31,936,485
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	26,293,924	5,642,561	31,936,485	—	31,936,485
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	443,075	443,075	△443,075	—
計	26,293,924	6,085,636	32,379,560	△443,075	31,936,485
セグメント利益	1,163,623	304,274	1,467,897	—	1,467,897
セグメント資産	34,385,027	4,520,096	38,905,124	3,829,560	42,734,685
その他の項目					
減価償却費	1,999,767	111,765	2,111,533	—	2,111,533
のれんの償却額	—	24,999	24,999	—	24,999
のれんの未償却残高	—	58,333	58,333	—	58,333
減損損失	—	—	—	—	—
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,761,777	546,588	2,308,366	—	2,308,366

(注) 1. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. セグメント資産の調整額3,829,560千円は全社資産であり、その主なものは、連結財務諸表提出会社の余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）等であります。
3. その他の項目は、連結財務諸表計上額と一致しております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2023年11月1日 至 2024年10月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高 (単位：千円)

日本	アジア	その他	合計
23,502,995	4,271,388	5,343,859	33,118,244

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産 (単位：千円)

日本	インドネシア	その他	合計
15,503,493	1,887,365	785,314	18,176,173

3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%以上を占める特定の外部顧客への売上高がないため記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2024年11月1日 至 2025年10月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高 (単位：千円)

日本	アジア	その他	合計
23,099,278	4,161,604	4,675,602	31,936,485

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産 (単位：千円)

日本	インドネシア	その他	合計
14,319,209	1,799,795	2,311,515	18,430,520

3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%以上を占める特定の外部顧客への売上高がないため記載を省略しております。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)	当連結会計年度 (自 2024年11月1日 至 2025年10月31日)
1株当たり純資産額	2,088円91銭	2,197円41銭
1株当たり当期純利益	110円63銭	128円49銭
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	109円03銭	127円45銭

(注) 1. 当社は、株式交付信託を導入しております。1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益の基礎となる期末発行済株式総数及び期中平均株式数はその計算において控除する自己株式に、当該信託が保有する当社株式を含めております。

(1) 前連結会計年度

- ・1株当たり情報の算定上控除した当該株式の期末発行済株式数 111,475株
- ・1株当たり情報の算定上控除した当該株式の期中平均株式数 111,475株

(2) 当連結会計年度

- ・1株当たり情報の算定上控除した当該株式の期末発行済株式数 99,775株
- ・1株当たり情報の算定上控除した当該株式の期中平均株式数 103,818株

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)	当連結会計年度 (自 2024年11月1日 至 2025年10月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,518,253	1,794,441
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,518,253	1,794,441
普通株式の期中平均株式数(株)	13,723,545	13,966,105
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	200,550	113,050
(うち新株予約権(株))	200,550	113,050
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。